



第5編

達成目標

目標に関する評価指標

到達目標 : 健康寿命の延伸

基本目標に関する評価指標	現状(年)	目標値(H32)	評価指標データの収集可能な間隔
松本市民の健康寿命	男性 77.3歳 (H21)	77.9歳	毎年
	女性 80.4歳 (H21)	81.9歳	

基本目標 : 健康づくり・生きがいつくりの推進(一次予防)

基本目標に関する評価指標	現状(年)	目標値(H32)	評価指標データの収集可能な間隔	
妊娠期 ～ 思春期	子育ての不安・負担感を感じる保護者の割合	乳幼児 56.7% 小学生 53.5% (H21)	乳幼児 50.0% 小学生 50.0%	5年
	低出生体重児(2500g未満)の出生割合	10.6%(H20)	減少	毎年
	こんにちは赤ちゃん事業	94.9%(H21)	99.0%	毎年
	う歯保有率 1歳6カ月児健診 3歳児健診	(H21) 3.4% 18.1%	2.5% 18.0%	毎年
	12歳児の永久歯の一人当たり 平均むし歯(う歯)数	(H21) 1.4本	1.0本以下	毎年
	学校検診の(小4・中2)要指導児の割合 血糖値(100mg/dl以上)	(H21) 22.1%(小4男) 19.8%(中2男)	19.9% 17.8%	毎年
	LDLコレステロール(140mg/dl以上)	3.0%(H21)	2.7%	
	HDLコレステロール(40mg/dl以下)	1.1%(H21)	1.0%	
	肥満度20%以上(小4)	(H21) 10.1%(男) 7.3%(女)	9.1% 6.6%	
	肥満度-20%未満のやせ(中2)	(H21) 2.8%(男) 5.9%(女)	2.5% 5.3%	

	目標値の設定根拠	出典	算定方法
	H17年からH21年までの5年間の男女別平均伸び率×10年の1.5倍	「松本市健康寿命延伸都市・松本」創造プログラムに係わる統計指標	「介護保険制度を利用した健康寿命計算マニュアル」から算出

	目標値の設定根拠	出典	算定方法
	過去からの推移及び今後の子育て支援対策の効果を考慮し、前回調査時の減少率から設定	次世代育成支援行動計画アンケート	こども育成課で実施した次世代育成支援アンケート（ニーズ調査報告）から
	健康グレードアップながの21及び健やか親子21の県の目標に準じて設定	県人口動態統計	年間出生数に対する低出生体重児の割合
	次世代育成支援対策行動計画の目標数値と同様に設定	こんにちは赤ちゃん実績報告書	出生児数に対する訪問実施数の割合
	次世代育成支援対策行動計画の目標数値と同様に設定	松本市乳幼児健診	健診受診者のうち、1本以上う歯を保有する者の割合
	健康グレードアップながの21及び健やか親子21の県の目標に準じて設定	学校保健統計	1本以上う歯を保有する者の割合
	健康グレードアップながの21の県の目標設定に準じて、10%減とした	松本市学校検診のまとめ	教育委員会で実施した小4、中2の血液検査の結果から。基準値を上回る者の割合

	基本目標に関する評価指標	現状（年）	目標値（H32）	評価指標データの収集可能な間隔
	1歳6カ月児を持つ家庭での喫煙状況	40%（H21.5月）	32%	毎年
成人期	40～69歳男性の肥満割合（BMI25%以上）	31.3%（H21）	25%	毎年
	糖尿病予備群の割合（ヘモグロビンA1c※5.5以上者の割合） ※ヘモグロビンA1c値 過去1～2か月の平均的な血糖値の状態を示す値	19.7%（H21）	15%	毎年
	運動習慣のある市民の割合	47.3%（H21）	80%	10年後
	喫煙率（習慣的に喫煙している者）	12.7%（H21）	10%	毎年
	全面禁煙・分煙禁煙シール配布施設数（市関係施設以外の施設）	H21～延14施設	延約130施設	10年
	趣味や仕事など生きがいを持ってやっていることのある高齢者の割合	①近所の人や友人との交流 49% ②趣味・娯楽活動 33.1% ③スポーツやレクリエーション活動 32.8%（H20）	増加	3年

目標値の設定根拠	出典	算定方法
健康グレードアップながの21の県の男性喫煙率の目標20%減少に準じて設定した	松本市乳幼児健診	1歳6カ月児健診の問診による同居家族の喫煙割合
BMI25以上の肥満者を約5%減を目標とした	H21年度特定健診結果	特定健診受診者に対する肥満者の割合
ヘモグロビンA1c5.5以上の糖尿病予備群約5%減を目標とした 糖尿病境界型の基準がヘモグロビンA1c値5.5以上（空腹時血糖110mg/dl以上に相当）となることから糖尿病予備群の割合とした	H21年度特定健診結果	H21年度特定健診結果受診者に対するヘモグロビンA1c5.5以上の者の割合
運動上、健康に問題のない者を除いた割合を目標とした	H21年健康実態調査	健康実態調査アンケートから
過去からの推移及び今後の対策の効果を考慮し設定	H21年特定健診結果	特定健診受診者に対する喫煙者の割合
毎月、新規に配布施設を1ヶ所ずつ増やす	さわやか空気思いやり事業（禁煙シール）統計	年12施設×10年
活動的な生活は身体的・心理的・社会的に健康の維持につながるため、活動的な高齢者の割合が増えることが重要である	安心いきいきプラン	65歳以上で介護保険未認定者へのアンケート（複数回答） H20 発送数 3000件 回収数 2239件 回収率 74.6%

基本目標 : 病気などの早期発見・早期対応（二次予防）

基本目標に関する評価指標		現状（年）	目標値（H32）	評価指標データの収集可能な間隔
妊娠期 ～ 思春期	乳幼児健診受診率	4カ月 97.1% 10カ月 97.2% 1歳6カ月 93.9% 3歳 92.9% (H21)	増加	毎 年
	国保特定健診受診率	43.6% (H21)	65%	毎 年
成人期	がん検診受診率	胃がん検診 大腸がん検診 前立腺がん検診	3.5% 18.2% 20.6% (H21)	30%
		肺がんCT検診	4.3% (H21)	10%
		女性特有のがん検診（節目） 子宮頸がん検診 乳がんマンモグラフィ検診	20.3% 24.7% (H21)	50%
		継続的な悩みやストレスを感じる市民の割合	52.1% (H21)	減 少
	自殺者数	51人 (H21)	減 少	毎 年
高齢期	後期高齢者の健診受診率	59.4% (H21)	増加	毎 年
	運動機能低下者（基本チェックリストで運動項目5項目のうち3項目以上に該当する者）の割合	14.1% (H21)	減 少	毎 年

	目標値の設定根拠	出典	算定方法
	健診内容の充実をはかり、乳幼児健診を受けやすい体制づくりを考慮し、現状より増加を目標とした	松本市の保健衛生	健診対象児に対する受診児の割合
	松本市特定健康診査等実施計画における目標値に準じ設定	H21年度特定健診結果	健診対象者に対する受診者の割合
	第5次長野県医療計画におけるがん検診目標受診率（50％）より、職域受診率を除いた目標値	松本市の保健衛生	国勢調査の未就業者及び就業者の国保加入者割合に基づいた係数を対象年齢に乘じ算出（介護認定4.5は除く）
	肺がんCT検診機関での検査可能な受診者数		
	第5次長野県医療計画におけるがん検診目標受診率に準じ設定		
	継続的な悩み・ストレスは、心の健康を脅かす因子であるため減少を目指す	H21年健康実態調査	健康実態調査アンケートから
	社会的損失の大きい自殺は、社会的な取り組みによる予防により、減少を目指す	H21年度内閣府調査	内閣府調査より
	健康状態を確認し、生活機能低下の見られる高齢者をより多く把握し、介護予防につなげる	後期高齢者健診結果	健診対象者に対する受診者の割合
	運動機能の低下は要介護予備群となるため、減少を目指す	生活機能評価結果	生活機能評価対象者に対する運動機能低下者の割合

基本目標 : 病気や障害の改善・重度化の予防（三次予防）

基本目標に関する評価指標		現状（年）	目標値（H32）	評価指標データの 収集可能な間隔
高齢期	介護保険認定率	H22.10.1 16.8%	減少	毎年

目標値の設定根拠	出典	算定方法
介護予防事業を実施し、介護保険認定率の減少を目指す	要介護認定等の状況	介護保険1号保険者に対する介護保険認定者の割合

